

連携部会（教育関係）報告

1 目的

平成22年10月に発足、「1 学校と他機関の連携」、「2 幼稚園と保育園の連携」を図るため、協議を行い、教育分野における支援体制の構築を考える。

2 構成員

- (1) 春日台養護学校（部会長）
- (2) 小牧養護学校
- (3) 学校教育課
- (4) 保育課
- (5) 手をつなぐ育成会
- (6) 障がい者生活支援センターあっとわん
- (7) 障がい福祉課

3 活動実績（平成22年度：3回開催、平成23年度：6回開催）

不定期に部会を開催し、協議を行った。

4 活動報告

(1) 特別支援教育コーディネーター研修（平成23年8月9日開催）、特別支援学級担当者研修会（平成23年8月22日開催）に4か所の相談支援事業所及び障がい福祉課が参加し、相談支援事業所や障がい福祉サービスの周知を図り、顔の見える関係作りを行った。研修会后、研修に参加された先生から相談支援事業所や障がい福祉課へ相談や問い合わせがあった。

(2) 年度途中で幼稚園から保育園へ転園する場合、個人情報保護を理由に対象児童の集団における様子が保育園へ伝えられていない。幼稚園と保育園の連携を図るための一手段として、「サポートブック」の作成を検討し、平成24年3月に完成し発行した。

(3) 平成24年4月から始まる「保育所等訪問支援」について、障が福祉課より部会員に対して制度の説明を行った。

(4) 各部会員の所属する団体が開催する行事、その他必要と思われることを部会内において情報交換した。

5 今後の活動

平成23年度末をもって、部会の活動を終了することとするが、今後も現在の部会員を始めとする関係者が集まり、情報交換等を目的に顔の見える関係作りを継続して行える場を検討することとなった。